

学校教育目標

創 【未来を拓く】

～輝く瞳、笑顔とあいさつ、光る汗～

めざす生徒像 「気づき 考え 行動する」生徒

- (1) 学び合い、高め合う生徒⇒輝く瞳・・・(知)
- (2) 認め合う、心豊かな生徒⇒笑顔とあいさつ・・・(徳)
- (3) 心身共に健康な、たくましい生徒⇒光る汗・・・(体)

めざす学校像

基本理念【ひとりの生徒を 粗末にしたとき 教育は その光を失う】

- (1) 学力向上に努める学校
- (2) あいさつと歌声が響く学校
- (3) 安全で安心してすごせる学校
- (4) 清潔で花いっぱい学校
- (5) 地域とともに歩み、信頼される学校



「読書」は心の糧

10月も後半を迎え、朝夕は寒さを感じる季節となり秋が深まってきたのを強く感じる今日この頃です。

秋という季節は、よく「○○の秋」と言われます。インターネットのランキング(10月14日現在)では、1位「紅葉の秋」、2位「食欲の秋」、3位「スポーツの秋」、4位「読書の秋」、5位「睡眠の秋」・・・と続いています。

今回は、4位にランキングされた「読書の秋」を話題に取り上げます。

「食べ物は体の糧、読書は心の糧」という名言があります。体を丈夫に育てるのは食べ物であり、人間らしい心を育てるのは本だという意味です。

文豪・島崎藤村は「読まれないで並べてある書物は墓場である。眠っている本を読むと、その本は目を覚まし、読み手を遠い外国や昔の時代、美しい森や湖に囲まれた世界、小鳥のさえずる田園に誘い出してくれる。読書で時代を超えた夢の世界で遊ぶことも可能である。驚いたり悲しんだり怒ったりと心の葛藤もある。人の動きに胸打たれることもある。」と書いています。

良い本をじっくりと読むことで、世界が広がります。読書は、自分の生き方を方向づける船頭の役割を果たしてくれます。

学校では、毎朝10分間「朝読書の時間」を設け、全校で読書をしています。ご家庭でも、読書に適したこの季節に自分の生き方を確かめる意味でも、人物史や名作と言われる本をじっくりと読んでみてはいかがでしょうか。1人で読むばかりでなく、一冊の本を家族で読み合ってみるのも良いと思います。現代は、コミュニケーションの少ない時代と言われますが、家族団らんの時にでも読んだ本の感想などを話し合うことができれば最高ではないでしょうか。

～参考資料：「一日一話 学校講話実例 365」教育開発研究所～

☆陸上競技部

2年男子1000m

2位(12秒12) 戸田 侑大(2年2組) 県大会出場

共通男子2000m

5位(25秒75) 宮本 倅琉(2年2組)

共通男子8000m

3位(2分25秒63) 真行寺勇斗(2年1組)
8位(2分33秒32) 佐藤 春真(2年2組)

共通男子4×1000mR

3位(48秒02) 戸田 侑大(2年2組) 石井 晃来(2年1組)
真行寺勇斗(2年1組) 宮本 倅琉(2年2組)

☆ソフトテニス部

男子団体戦

1回戦

対 山武中学校 0-3 惜敗

個人戦

安達 俊祐(2年1組)・湯浅 天輝(2年1組)
3回戦進出
ベスト16

古渡 旬(2年2組)・都築 怜雅(2年2組)

2回戦進出

☆バスケットボール部

女子

1回戦 対 横芝中学校 128-10 勝利

2回戦 対 山武中学校 30-85 惜敗

なお、本校は東金中との合同チームです。



☆卓球部

男子団体戦

1次リーグ

対	山武中学校	0-3	惜敗
対	横芝中学校	0-3	惜敗
対	成東中学校	1-3	惜敗
対	白里中学校	1-3	惜敗
対	増穂中学校	0-3	惜敗
対	東金西中学校	2-3	惜敗

男子個人戦

シングルの部

浅野 結音	(2年1組)	4回戦進出
河上 空	(2年1組)	3回戦進出
平山 琉生	(1年1組)	3回戦進出
モハメドユースフ	(1年1組)	3回戦進出

☆バドミントン部

女子団体戦

準決勝

対	東金中学校	0-2	惜敗
シード決定戦			
対	東金西中学校	1-2	惜敗

女子個人戦

シングルの部

3位 布留川愛花 (2年2組)

ダブルスの部

ベスト8

石渡彩也香 (2年1組)・水崎 美優 (2年2組)

ベスト8

小野寺和心 (2年1組)・高松 鈴彩 (1年1組)